



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場会社名 シチズン時計株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7762 URL https://www.citizen.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 敏彦  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 広報IR室担当 (氏名) 古川 敏之 TEL 042-468-4934  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	72,695	1.9	5,537	△0.9	8,001	△6.5	6,280	△13.5
2023年3月期第1四半期	71,358	8.5	5,587	32.0	8,558	68.6	7,260	65.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 19,606百万円( 3.6%) 2023年3月期第1四半期 18,926百万円( 271.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	25.16	—
2023年3月期第1四半期	24.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	402,384	235,037	56.3	928.86
2023年3月期	389,982	232,775	57.5	866.68

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 226,446百万円 2023年3月期 224,179百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	19.00	34.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	153,000	3.6	12,600	2.0	12,700	△24.4	9,700	△23.3	37.50
通期	310,000	2.9	25,000	5.4	26,000	△10.6	20,000	△8.4	77.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	246,000,000株	2023年3月期	294,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,209,950株	2023年3月期	35,334,190株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	249,631,314株	2023年3月期1Q	293,784,881株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、経済活動の正常化に伴い個人消費は増加基調を保ち、緩やかな持ち直しの動きを維持しました。また、北米および欧州経済は、インフレと金利上昇による景気の後退懸念が強まりながらも賃上げの広がりや雇用の増加もあり、個人消費は堅調さを保ちました。アジア経済は、中国市場が厳しい活動制限の解除による景気回復が期待されましたが消費は伸び悩み、その他のアジア地域も輸出や設備投資需要に勢いを欠き回復は緩やかなものに留まりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、主に時計事業が堅調に推移し売上高は726億円(前年同期比1.9%増)と増収となりましたが、営業利益は55億円(前年同期比0.9%減)と減益となりました。また、経常利益は80億円(前年同期比6.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益については62億円(前年同期比13.5%減)と、それぞれ減益となりました。

#### (時計事業)

ウォッチ販売のうち、“CITIZEN”ブランドの国内市場は、物価上昇に伴う消費マインドの低下が見られながらも、『ATTESA』や『PROMASTER』などの中核ブランドが好調に推移するなど個人消費は底堅さを保ち、またインバウンド需要にも徐々に回復が見られたことで、増収となりました。

海外市場のうち北米市場は、物価上昇率が依然として高い水準を維持しており先行き不透明感が強まる中、ジュエリーチェーンや百貨店流通において弱含んだ動きも見られましたが、EC販売やトラベル流通などが安定的に推移したことで前年並みの実績となりました。欧州市場は、激しい物価高に見舞われながらもイギリス、イタリアなどが堅調に推移し、フランスにおいても新たな販売先を獲得したことなどにより増収となりました。アジア市場は、人流の回復に伴い香港やシンガポールが上向き、中国も緩やかではあるものの徐々に回復に転じたことで、前年を上回る業績となりました。

“BULOVA”ブランドは、主力の北米市場において、ジュエリーチェーンなどの主要流通に勢いを欠く展開となったものの、EC販売やトラベル流通など新たな販路の広がりが補い前年並みの実績となりました。

ムーブメント販売は、アナログクォーツムーブメントが欧米市場における景気後退懸念を受け慎重な動きとなり、減収となりました。

以上の結果、時計事業全体では、長引く世界的な物価上昇に伴う消費マインドの低下が懸念される中、グローバルブランドや、プレミアムブランド及び機械式時計の強化に向けた取り組みを進めたことで、売上高は370億円(前年同期比5.5%増)と増収となりました。営業利益においては、売上高の上昇と継続的な収益性改善に向けた取り組みが寄与し、45億円(前年同期比14.8%増)と増益となりました。

#### (工作機械事業)

国内市場は、設備投資への慎重姿勢が広がる中、自動車関連を中心に出荷が伸び悩み、わずかに減収となりました。海外市場は、欧州及び米州市場が全体的に景気後退懸念が高まる中、主に医療関連の販売が堅調に推移したものの、中国市場においてゼロコロナ政策撤廃後も市場の低迷が継続していることやその他のアジア市場の落ち込みを受け減収となりました。

以上の結果、工作機械事業全体では売上高は195億円(前年同期比2.2%減)と減収となりました。営業利益においては23億円(前年同期比13.4%減)と減益となりました。

#### (デバイス事業)

精密部品のうち自動車部品は、自動車メーカーの生産は徐々に回復傾向にあるものの市場は依然として弱い動きとなり減収となりました。また、小型モーターは医療関連など幅広い分野での市況回復が寄与し増収となったものの、水晶デバイスはPCやIoT関連市場における需要減速を受け減収となり、精密部品全体では減収となりました。

オプトデバイスのうちチップLEDは、ゲーム機向け等が底堅く推移した一方、車載向けLEDの回復の遅れや欧米市場を中心とした設備投資抑制の影響等により照明向けLEDが落ち込み、減収となりました。

以上の結果、デバイス事業全体では売上高は108億円(前年同期比1.0%減)と減収、営業利益は0億円(前年同期は0億円の営業損失)となりました。

(電子機器他事業)

情報機器は、市況環境に対する見通しの悪化から需要の回復は弱いものとなりPOSプリンターやバーコードプリンターが伸び悩んだものの、フォトプリンターがイベント需要の拡大等により好調に推移し、増収となりました。健康機器は、体温計が新型コロナウイルスの感染症の収束に伴う体温計需要の落ち込みや、血圧計の値上げによる販売数の減少が響き、減収となりました。

以上の結果、電子機器他事業全体では、売上高は52億円(前年同期比0.7%減)、営業利益は1億円(前年同期比56.8%減)と、減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ124億円増加し、4,023億円となりました。資産のうち流動資産は、棚卸資産が98億円増加した一方、現金及び預金が61億円減少したこと等により、53億円の増加となりました。固定資産につきましては、投資有価証券が29億円、リース資産が22億円増加したこと等により、70億円の増加となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ、リース債務が21億円、賞与引当金が18億円、支払手形及び買掛金が18億円増加したこと等により101億円増加し、1,673億円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、123億円の自己株式の取得や49億円の配当を行ったことにより株主資本が109億円減少したこと、為替換算調整勘定が103億円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ22億円増加し、2,350億円となりました。

なお、391億円の自己株式の消却をしたことにより、利益剰余金と自己株式が減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期(累計)及び連結業績予想につきましては、2023年5月12日発表の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	82,490	76,334
受取手形及び売掛金	53,718	54,689
電子記録債権	2,081	2,161
商品及び製品	58,604	64,551
仕掛品	24,291	27,019
原材料及び貯蔵品	25,595	26,732
未収消費税等	3,052	4,232
その他	10,907	10,503
貸倒引当金	△1,099	△1,243
流動資産合計	259,642	264,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,808	42,023
機械装置及び運搬具（純額）	15,868	17,390
工具、器具及び備品（純額）	3,899	4,068
土地	10,367	10,459
リース資産（純額）	5,134	7,342
建設仮勘定	2,443	2,497
有形固定資産合計	79,521	83,781
無形固定資産		
ソフトウェア	3,951	3,870
その他	799	844
無形固定資産合計	4,751	4,714
投資その他の資産		
投資有価証券	39,021	41,978
長期貸付金	163	177
繰延税金資産	5,581	5,241
その他	1,675	1,773
貸倒引当金	△236	△262
投資損失引当金	△138	—
投資その他の資産合計	46,066	48,907
固定資産合計	130,340	137,402
資産合計	389,982	402,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,889	20,728
電子記録債務	13,325	14,159
設備関係支払手形	18	57
営業外電子記録債務	384	1,172
短期借入金	3,787	2,832
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,179	2,700
未払費用	10,997	12,595
賞与引当金	6,156	8,028
役員賞与引当金	303	—
製品保証引当金	1,244	1,288
事業再編整理損失引当金	110	111
その他	11,918	10,728
流動負債合計	79,317	84,404
固定負債		
長期借入金	51,328	52,354
繰延税金負債	3,628	5,041
事業再編整理損失引当金	6	6
退職給付に係る負債	16,572	16,854
リース債務	4,679	6,805
その他	1,673	1,879
固定負債合計	77,889	82,942
負債合計	157,206	167,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,648	32,648
資本剰余金	33,740	33,740
利益剰余金	150,483	112,673
自己株式	△28,581	△1,717
株主資本合計	188,290	177,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,161	13,084
為替換算調整勘定	25,659	35,980
退職給付に係る調整累計額	67	35
その他の包括利益累計額合計	35,888	49,100
非支配株主持分	8,596	8,591
純資産合計	232,775	235,037
負債純資産合計	389,982	402,384

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	71,358	72,695
売上原価	42,921	42,143
売上総利益	28,436	30,551
販売費及び一般管理費	22,848	25,014
営業利益	5,587	5,537
営業外収益		
受取利息	119	330
受取配当金	450	470
持分法による投資利益	336	406
助成金収入	76	6
為替差益	2,115	1,910
その他	111	99
営業外収益合計	3,210	3,223
営業外費用		
支払利息	63	69
自己株式取得費用	79	586
その他	96	103
営業外費用合計	239	758
経常利益	8,558	8,001
特別利益		
固定資産売却益	1,740	11
投資有価証券売却益	—	554
その他	117	1
特別利益合計	1,857	567
特別損失		
固定資産除却損	167	26
固定資産売却損	8	3
減損損失	0	2
事業再編整理損	7	2
投資有価証券評価損	—	22
その他	12	4
特別損失合計	195	60
税金等調整前四半期純利益	10,220	8,508
法人税等	3,010	2,287
四半期純利益	7,210	6,220
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△50	△59
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,260	6,280



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	7,210	6,220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	2,922
為替換算調整勘定	11,180	9,998
退職給付に係る調整額	△13	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	505	496
その他の包括利益合計	11,716	13,385
四半期包括利益	18,926	19,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,709	19,492
非支配株主に係る四半期包括利益	216	113

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2023年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式14,875,100株の取得を行い、当第1四半期連結累計期間において自己株式が12,301百万円増加しました。また、2023年6月21日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月30日付けで、自己株式48,000,000株の消却を行った結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ39,166百万円減少しました。

なお、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が112,673百万円、自己株式が1,717百万円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	時計事業	工作機械事業	デバイス事業	電子機器他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	35,154	19,968	10,993	5,241	71,358	—	71,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24	21	363	157	566	△566	—
計	35,178	19,989	11,356	5,399	71,924	△566	71,358
セグメント利益又は損失(△)	3,948	2,704	△50	347	6,950	△1,363	5,587

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△1,363百万円には、セグメント間取引消去21百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,384百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	時計事業	工作機械事業	デバイス事業	電子機器他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	37,071	19,527	10,888	5,207	72,695	—	72,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	54	430	171	678	△678	—
計	37,093	19,581	11,319	5,379	73,373	△678	72,695
セグメント利益	4,532	2,343	48	150	7,074	△1,537	5,537

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△1,537百万円には、セグメント間取引消去21百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,558百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。